

社会福祉法人枚方療育園 関西看護専門学校 新校舎 2024年4月オープン



教育理念

『やさしい手と確かな目で、大切ないのちを護る人を育成する』

関西看護専門学校の設立主体である社会福祉法人枚方療育園の創設理念は、「社会的弱者に愛を、陽の当たらない子らに光を」とし、「愛と光」の言葉でもって枚方療育園全体で共有されています。関西看護専門学校は、この精神を受けて「やさしい手と確かな目で、大切ないのちを護る人を育成する」を教育理念としています。

デザインコンセプト

『光が降り注ぐ建築』

「愛と光を供与していく人材の育成を行う場は、十分な光が帯びていて、十分に光を浴びることのできる場であってほしい」と考えました。この建物は、南北面に大きな開口部、天井面にはトップライトを擁しています。それぞれの前に立つと、自然の光が存分に降り注いでいます。また、光（太陽光）はサーカディアンリズムをコントロールするのに、最も有効な光です。一日の時間の移ろいを感じながら、サーカディアンリズムを整え、健康的で有意義な学校生活を送れるよう願っています。

※サーカディアンリズム…体内に備わった時計機構（体内時計）によって、体温や血圧をはじめとするバイタルサイン、精神状態等が1日の中で変動する、日内変動のこと

『質実剛健』

質実剛健は、「質実」…飾り気がなく、まじめなこと「剛健」…心やかからだが強く、たくましいことという言葉からなり、「中身が充実して飾り気がなく、充実感があふれていて、心身ともにたくましいさま」を表します。この建物も、外観は華美な装飾を排したシンプルかつ均整のとれた構成としており、構造躯体の力強さを随所に感じ取ることができると思います。また、国家資格の取得をめざし、直向きに勉学に勤しむ学生の姿にも、想いを重ねています。

『連続性』

建物は、連続するアーチや格子状のデザインにより、リズム感や統一性を表現し、品と重厚感のある学校らしい、また、流行り廃りに影響されない、時代の変遷を経ても飽きのこないシンプルなデザインとしています。

図書室イメージ



実習室（在宅看護・小児・母性）イメージ



女子トイレイメージ

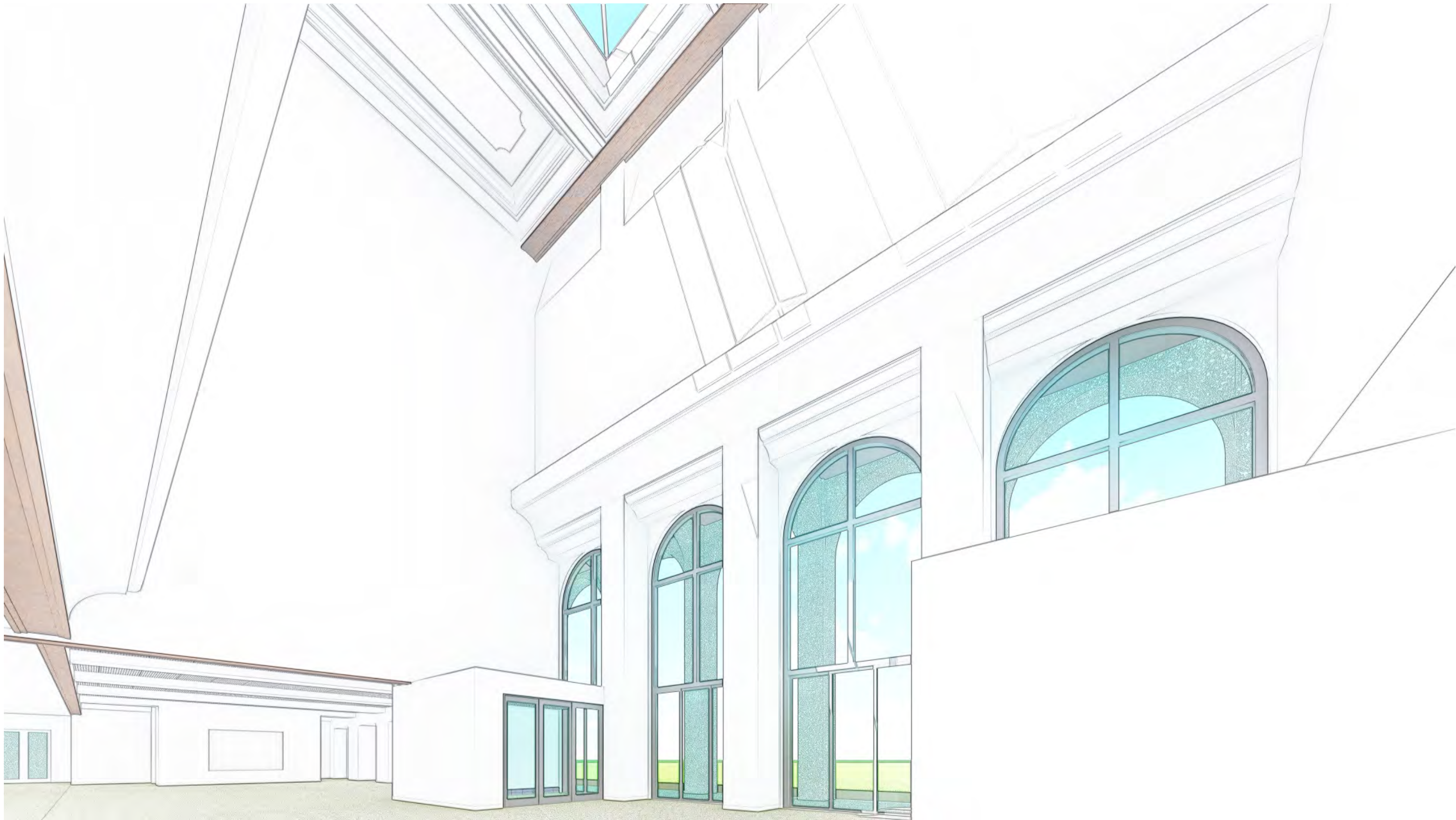


ラーニングコモンズイメージ



※実際の仕上げや色味と異なる場合があります。

■ 地下一階北側エントランスホール イメージ



■ 地上一階南側エントランスホール イメージ



■ 南側外観 イメージ



※実際の仕上げや色味と異なる場合があります。